

# shiojiri **人**直

平成 28 年 12 月 1 日発行

編集·発行 塩尻市水道事業部

₹399-0786

塩尻市大門七番町3番3号 TEL 0263-52-0280 (内線 1222)

FAX 0263-52-8213

1ホームページ

http://www.city.shiojiri.lg.jp/

# 水道料金等徴収業務の民間委託と 水道お客様センターの開設について

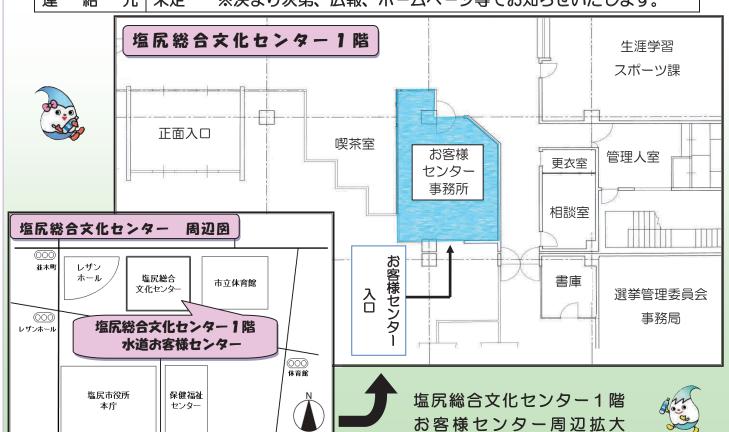
塩尻市では、利用者サービスの向上と事業経営の効率化を図るため、平成29年4月1日から 水道料金の収納等に関する業務を民間業者に委託します。

業務を行う場所については、新たに塩尻総合文化センター1階に「塩尻市水道お客様センター」 を開設いたします。

「塩尻市水道お客様センター」では、転居に伴う水道の開閉栓手続きや、上下水道料金の徴収 等の業務を行います。今回の委託により、平日の営業時間の延長や土曜日に営業を行うことなど、 より一層のお客様へのサービス向上を図ります。

なお、民間業者への委託により、ご利用者の方が特別にお手続き等をする必要はございません。

委託先業者	塩尻市水道事業協同組合
営業日時等	・月曜日から金曜日まで 午前8時30分 から 午後7時 まで
	・ 土曜日 <u>午前8時30分 から 午後5時 まで</u>
	※日曜日・祝日・年末年始(12月29日から1月3日まで)は休業
場所	塩尻総合文化センター 1階
連絡先	未定 ※決まり次第、広報、ホームページ等でお知らせいたします。



# 応急給水拠点が市内4箇所に整備されました!

地震などの災害時において、飲用水を確保し、安定して 市民の皆さまに給水する施設として、すでに耐震化されて いる4つの配水池に、応急給水拠点を整備しました。応急 給水拠点では、万が一の時に、施設の応急給水蛇口や給水 車を利用し、飲用水を給水することが可能です。

現在、市内にある応急給水拠点の位置は、下記地図の場所ですので、災害時に備えご確認をお願いします。

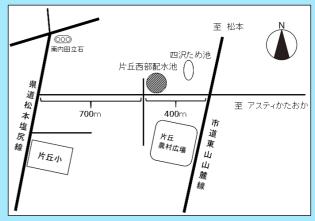


# 応急給水拠点の位置図

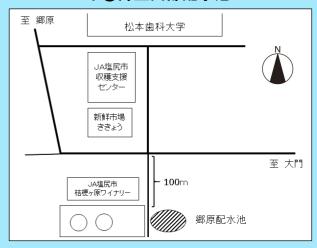




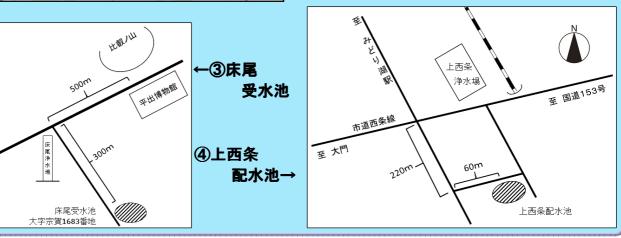
▲緊急時、配水池から各家庭への給水を止め、 応急施設へ配水し、蛇口給水をします。



### ↑①片丘西部配水池



### ↑②郷原配水池



# 楢川簡易水道事業の統合について

平成29年4月1日から、簡易水道事業が水道事業に統合されます。今までは簡易水道事業を市の特別会計で行っておりましたが、水道事業会計(公営企業会計)と統合し、市内全域の上水道の経営を一本化することによって事業の効率化、弾力化を図り、健全な経営で信頼される水道事業の構築を図ります。

4月1日以降、楢川地区での水道利用をご契約されている方は、メーターの口径や使用量によって、今までと料金が変わる場合がございますので、ご注意ください。

なお、今回の統合により、ご利用者の方が特別にお手続き等をする必要はございません。





ねえ、分ちゃん! 「簡易水道事業」って、なに?

簡易水道事業は、給水人口が 100 人以上、5.000人以下の水道事業のことだよ! 塩尻市では、楢川村当時から運営されている水道事業のことになるよ。





「簡易水道」を統合すると、 何か変わるの??

楢川地区にお住いの方の水道料金が変わるんだけど、人によっては今までより水道料金が安くなったり、高くなったり、変わらなかったりするんだ。

詳しくは市水道事業部経営管理課に問い合わせるか、水道事業部のホームページで確認してね!

楢川地区以外にお住まいの方は、今までと変わりはないよ!





じゃあ、「簡易水道」を統合して良くなることはあるの??

簡易水道は今まで事業規模が小さかったから、例えば、大きな工事が必要になった時に、予算の都合ですぐに対応することが難しかったんだけど、 それができるようになるよ!

あとは、今までは別々に管理していたものが、まとめて管理できるようになったから、業務の効率化につながるね!





統合で、より効率的な運営ができるようになるんだね!分ちゃん、教えてくれてありがとう♪

# 下水道ビジョンの策定について



▲新たに策定した下水道 ビジョン。市水道事業部 ホームページに掲載。

塩尻市の下水道事業は、昭和 46 年に事業着手して 40 年以上、浄化センターが稼動してから 30 年以上が経過し、多くの家庭では下水道があってあたりまえとなっています。

その一方で、地中の下水道管や浄化センターの建築物、機械・電気設備などの老朽化に伴う改築の必要性の増大、地震や大雨など大規模災害への備え、経営基盤の強化などの課題も抱えています。

50年先を見据えながら、下水道が今後も持続し、更に進化していくために今後10年間の目標や施策を定めた塩尻市下水道ビジョンを平成28年度に策定しました。

# 分うゃん 前ちゃん**からのお**願い **凍結防止対策をしっかりと!**



寒くなったね。これからの時期は、水道管が凍結するから、しっかり凍結防止対策をしないと 大変だよ!水道管が凍結すると、水が出なくな るだけでなく、破裂してしまったら修理の費用 がかかってしまうからね。

- ●凍結防止の3つのポイントを教えるね!
- ①凍結防止帯を取り付けよう。
- ②不凍栓を閉めよう。
- ③メーターボックス内に、発泡スチロー ルなどを詰めたビニール袋を入れて、 メーターを保温しよう。









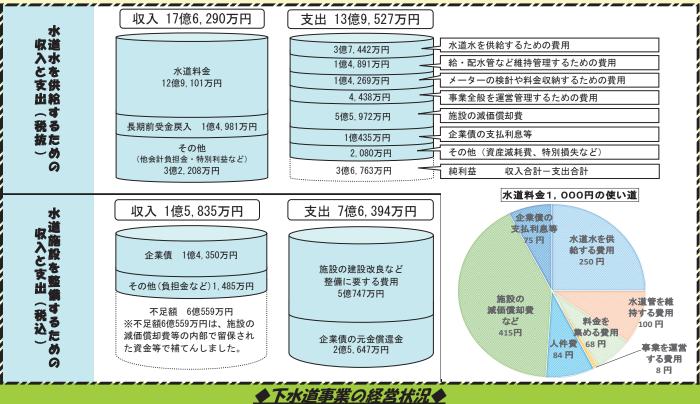
# 平成27年度決算の概要について

## ◆水道事業の経営状況◆

事業運営については、安全でおいしい水道水の安定供給や、水道システムの最適化による持続可能な水道を目指し、水道施設の機能維持と増進に取組みました。

事業収益については、給水戸数の微増やうるう年などにより、給水収益は増収となり、また、地方公営企業会計制度見直しに伴い、引当金の要件を満たさなくなった修繕引当金を特別利益に戻入れることとしたため、総収益は前年度より大幅に増額となりました。一方、費用では、企業債の補償金免除繰上償還の効果による支払利息の減額、また、前年度の決算には、退職給付引当金等を特別損失に計上していたことから、今年度の特別損失は減額となり、総費用は前年度より大幅に減額となりました。この結果、当年度純損益は利益となりました。

今後、人口減少社会を迎え、給水収益が減収するなかで、浄水場などの大規模な更新や改築、耐震化などを控えていることから、経営の健全化に配慮した計画的かつ効率的な事業運営に努めていきます。



事業運営については、不断の下水処理や施設の延命化などによる持続可能な下水道を目指し、下水道施設の機能維持と増進に取組みました。

事業収益については、水洗化人口の微増やうるう年などにより、下水道使用料は増収となり、また、地方公営企業会計制度見直しに伴い、引当金の要件を満たさなくなった修繕引当金を特別利益に戻入れることとしたため、総収益は前年度より増額となりました。一方、費用においては、企業債の補償金免除繰上償還の効果による支払利息の大幅な減額や、浄化センターの施設修繕費の減額等により、総費用は前年度より減額となりました。この結果、当年度純損益は前年度と同様、利益となりました。今後、人口減少社会を迎え、下水道使用料が減収するなかで、多額な企業債の借入れによる償還、浄化センターなど施設の大

